

報告期間	ユーザー様名		S I 名・指導者名				
2007年2月1日( )から	A社		OFFICE-IGUCHI				
2007年2月28日( )まで			井口 一成				
製品の内容、製品種類数、製品の単価(最高・平均・最低など)							
家電品部品、OA機器部品							
生産形態、工程の要素							
<input checked="" type="checkbox"/> 組み立て <input type="checkbox"/> 機械加工 <input type="checkbox"/> 板金 <input checked="" type="checkbox"/> プレス <input type="checkbox"/> 溶接 <input type="checkbox"/> 塗装 <input type="checkbox"/> メッキ <input type="checkbox"/> 研磨 <input type="checkbox"/> 鋳物 <input type="checkbox"/> 鍛造 <input type="checkbox"/> 熱処理 <input type="checkbox"/> 実装、SMT <input type="checkbox"/> 溶解 <input type="checkbox"/> スリット <input type="checkbox"/> 切断 <input type="checkbox"/> 溶断 <input checked="" type="checkbox"/> 成型 <input type="checkbox"/> 圧延 <input type="checkbox"/> 凝固 <input type="checkbox"/> 接着 <input type="checkbox"/> 食品加工 <input type="checkbox"/> プラスチック加工 <input type="checkbox"/> 化学薬品 <input type="checkbox"/> 衣類(裁断・縫製・ホタ) <input type="checkbox"/> 皮、ゴム、紙加工 <input type="checkbox"/> 織、編 <input type="checkbox"/> 印刷(除マニュアル等)・手書き <input type="checkbox"/> 染色 <input type="checkbox"/> エッチング         その他( )							
指導種類	<input checked="" type="checkbox"/> 新規導入 <input type="checkbox"/> バージョンアップ <input type="checkbox"/> 再導入 <input type="checkbox"/> その他( )						
今回指導回数	87回目～89回目						
TPiCSバージョン	TPiCS-X Ver3.1						
オプション・DB	受注販売管理OP、						
アイテム件数	3155件	BOM	4157件	所要量計算	22回/月	製番展開	回/月
実績インプット	184件/日	伝票発行	22回/月	伝票発行	165件/回	製番展開	件/回
出席者	社長、生産管理PG責任者、運用担当者、						
今回の指導目的							
【今月の予定】							
・TPiCSからの資料を業務改善に活用する。							
【2月の実施内容】							
発言者：(社長、TPiCS導入責任者、運用責任者、各課の担当者、)							
・主要得意先が生産拠点を中国に変更するため、受注が半減する情報があり、この対応について社長、TPiCS導入責任者、生産管理責任者に説明をした。							
【一回目の打ち合わせ】							
① 売上げ予実績表をグラフにして社長室に掲示する。(12月の改善効果チェックする。)							
② 生産管理責任者は、納期遅れの内容を調査する。							
【二回目の打ち合わせ】							
1、一回目の調査結果報告							
① 納期遅れが、非常に多い。							
② 得意先からのクレームは無い。							
③ 出荷実績は、総て入力している。							

④ 受注遅れは、分納又は未納入の状態が残っていた。

## 2、結果報告の内容について調査

① 営業担当者を会議に呼び、「なぜ未納状態なのに問題にならないのか？」確認した。

② 営業担当者は、得意先の指示で「得意先の組み付け計画に合わせて納入する」ように対応していた。

③ しかし、確定受注の変更を受けていないので、そのまま残ってしまった。

確定受注の未変更が、購入品、・社内の生産指示・外注先への発注、そして製品在庫の増加にも関係する、大変なことになることを説明した。

TPiCSでの受注と所要量計算や在庫と注残の取り扱いについて再度説明した。

## 3、対応

① TPiCSから納期遅れ残をリストアップして、得意先と対応について話し合うことにした。

② 受注残で、製品在庫となっている物の一覧表をTPiCSより出力し得意先と対応について話し合うことにした。

③ 受注残で、購入品、・社内の生産指示・外注先への発注となっている物の一覧表をTPiCSより出力し対応する。

④ 確定受注残の取り扱いを明確にし不要なものをTPiCSよから除外する。

⑤ 今後、確定受注が変更になった時のルールを明確にする。

### 【運用上の問題】

1、実績インプットで引落元のデーターが残ってしまった。

対応：エディターのテーブルテスト表示で修正し正しい処理をした。（暫定対応）

：TPiCSのバージョンをアップした。（恒久対応）

### 【端末の増設】

1、事務所と現場に各一台端末機を増設した。

### 【3月の予定】

・2月に分かった課題を解決する。

結 論

【所感】

運用が出来る様になったT P i C S生産管理システムを活用して効果を期待できるようになった。  
 受注が減少する事に対応し、不良資産を最小限にする対策を実施することで、T P i C Sの導入効果  
 を実証したい。

検討事項・要回答事項・要継続審議事項

事項		担当部署		期限	
事項		担当部署		期限	
事項		担当部署		期限	
事項		担当部署		期限	
事項		担当部署		期限	
事項		担当部署		期限	
事項		担当部署		期限	
事項		担当部署		期限	
事項		担当部署		期限	
事項		担当部署		期限	
事項		担当部署		期限	
次回開催日 (予定)	次回開催場所 (予定)	議事録作成日	議事録作成者		
		年 月 日 ( )			